



## 平成27年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年4月13日

上場取引所 福

上場会社名 メディアファイブ株式会社

コード番号 3824 URL <http://www.media5.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 上野 英理也

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 吉行 亮二

TEL 092-762-0555

四半期報告書提出予定日 平成27年4月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年5月期第3四半期の連結業績(平成26年6月1日～平成27年2月28日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第3四半期	804	4.2	13	△31.6	14	△26.2	11	△18.2
26年5月期第3四半期	772	12.3	20	495.1	20	436.4	14	—

(注) 包括利益 27年5月期第3四半期 17百万円 (20.8%) 26年5月期第3四半期 14百万円 (464.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第3四半期	13.73	—
26年5月期第3四半期	16.79	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
27年5月期第3四半期	460	—	302	—	65.2	356.82
26年5月期	467	—	285	—	60.7	335.17

(参考) 自己資本 27年5月期第3四半期 300百万円 26年5月期 284百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年5月期	—	0.00	—	—	—
27年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年5月期の連結業績予想(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,110	5.8	35	32.8	35	29.2	20	18.7	23.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年5月期3Q	893,600 株	26年5月期	893,600 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

27年5月期3Q	46,000 株	26年5月期	46,000 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年5月期3Q	847,600 株	26年5月期3Q	847,600 株
----------	-----------	----------	-----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付書類】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、消費税率の引き上げや円安傾向の影響が一部見られましたが、政府による経済政策等により、緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループの属する情報サービス業界では企業収益の改善、設備投資の回復に伴い、主に金融業や製造業等のIT関連投資が増加傾向にありますが、首都圏だけでなく当社グループの属する福岡県福岡市におきましても高度IT人材の不足感は強くなっており、ITエンジニアの需要は、今後も強まることが想定されます。

このような環境の中、ソリューション事業B to Bソリューショングループは、ITエンジニアの技術力に見合う契約単価交渉とITエンジニアの計画的な人員配置が大きな要因となり、売上高及び売上総利益が増加いたしました。しかしながら、ソリューション事業B to Cソリューショングループにおいて、大規模・中規模のシステム開発案件が減少しており、売上高及び売上総利益が減少しております。また、内部管理体制の強化及び優秀な人材の囲い込み等を目的として、作業能力の実績等に応じて労務費を上昇させており、製造原価及び販売費及び一般管理費が増加しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高804,828千円（前年同四半期は772,051千円）、売上総利益297,748千円（同280,890千円）、営業利益13,998千円（同20,458千円）、経常利益14,844千円（同20,104千円）、四半期純利益11,638千円（同14,234千円）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。（各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおります。）

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分方法を変更しております。なお、業績における前年同期比較については、前年同期の数値を変更後の区分方法及び算定方法により組み替えて比較しております。

#### ①ソリューション事業B to Bソリューショングループ

ソリューション事業B to Bソリューショングループは、稼働者数136名からスタートし、稼働率も概ね高い水準で推移いたしました。人事制度の整備やORACLE MASTER等のITベンダー系の資格取得によるITエンジニアのスキルアップを背景として、一人当たりの平均単価は上昇しており、売上高が増加いたしました。また、IT業界未経験者に対して教育訓練を実施しているITエンジニア育成研修（虎の穴研修）から定期的に人材を輩出できており、引き続き、人員体制の強化に注力して参ります。なお、当連結会計期間より、東京地区を中心に、大規模な基幹システムの運用・サポート業務に従事するチームを独立させ「運用・サポート本部」を新設しております。高スキルを背景とした高収益性グループの特色を出し、政策的に営業活動を強めております。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は712,003千円（前年同四半期は660,930千円）、セグメント利益は159,397千円（同133,205千円）となりました。

#### ②ソリューション事業B to Cソリューショングループ

ソリューション事業B to Cソリューショングループは、受託開発を行っているシステム開発案件が減少しており、売上高及び売上総利益が減少いたしました。中規模・小規模のシステム開発案件の引き合いは増加傾向にあるものの、パッケージ型製品やクラウドコンピューティング型製品との価格競争が激しくなっており、企画提案から受注に至るまでの期間が長くなる傾向にあります。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は24,278千円（同48,437千円）、セグメント損失は14,604千円（前年同四半期はセグメント利益2,226千円）となりました。

#### ③工事関連事業

工事関連事業は、各種テナント・賃貸ビル等の内装工事・外装工事を中心に事業を行っております。依然として、消費税率の上昇による受注減が影響しており、売上高及び売上総利益が減少いたしました。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は50,404千円（同64,289千円）、セグメント利益については4,000千円（同6,420千円）となりました。

#### ④その他事業

その他事業は、当社の連結子会社である株式会社ダブルスキルによるデザイン・広告・Webサイト等の作成を行う事業を中心に行っております。当第3四半期連結累計期間における売上高は23,323千円（同1,140千円）、セグメント利益は2,052千円（前年同四半期はセグメント損失447千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債・純資産の状況

(資産)

資産合計は460,853千円（前連結会計年度末は467,873千円）、うち流動資産382,606千円（同397,559千円）、固定資産78,247千円（同70,314千円）となりました。

その主な内訳は、流動資産については現金及び預金239,403千円（同275,234千円）、売掛金125,792千円（同107,668千円）等であります。固定資産については有形固定資産15,557千円（同15,652千円）、無形固定資産2,234千円（同2,736千円）、敷金及び保証金28,950千円（同27,515千円）等であります。

(負債)

負債合計は158,409千円（同182,590千円）、うち流動負債は136,935千円（同156,572千円）、固定負債は21,474千円（同26,017千円）となりました。

その主な内訳は、流動負債については買掛金7,921千円（同10,350千円）、未払費用27,630千円（同65,213千円）等であります。固定負債については長期借入金17,321千円（同24,454千円）等であります。

(純資産)

純資産合計は302,443千円（同285,283千円）、うち株主資本287,431千円（同275,793千円）、その他の包括利益累計額13,026千円（同8,296千円）、少数株主持分1,985千円（同1,194千円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年7月14日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	275,234	239,403
売掛金	107,668	125,792
仕掛品	5,235	4,201
原材料及び貯蔵品	832	695
繰延税金資産	186	64
その他	8,825	12,907
貸倒引当金	△422	△458
流動資産合計	397,559	382,606
固定資産		
有形固定資産	15,652	15,557
無形固定資産	2,736	2,234
投資その他の資産		
敷金及び保証金	27,515	28,950
その他	24,409	31,504
投資その他の資産合計	51,925	60,454
固定資産合計	70,314	78,247
資産合計	467,873	460,853
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,350	7,921
1年内返済予定の長期借入金	14,664	10,799
未払法人税等	9,661	686
未払消費税等	15,851	27,702
賞与引当金	—	21,651
未払費用	65,213	27,630
その他	40,831	40,544
流動負債合計	156,572	136,935
固定負債		
長期借入金	24,454	17,321
繰延税金負債	1,563	4,153
固定負債合計	26,017	21,474
負債合計	182,590	158,409

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	175,825	175,825
資本剰余金	141,525	141,525
利益剰余金	△32,733	△21,095
自己株式	△8,823	△8,823
株主資本合計	275,793	287,431
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,296	13,026
その他の包括利益累計額合計	8,296	13,026
少数株主持分	1,194	1,985
純資産合計	285,283	302,443
負債純資産合計	467,873	460,853

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成27年2月28日)
売上高	772,051	804,828
売上原価	491,161	507,079
売上総利益	280,890	297,748
販売費及び一般管理費	260,431	283,750
営業利益	20,458	13,998
営業外収益		
受取利息	12	14
未払配当金除斥益	145	—
雑収入	284	1,205
営業外収益合計	443	1,219
営業外費用		
支払利息	507	360
創立費償却	276	—
雑損失	13	13
営業外費用合計	797	374
経常利益	20,104	14,844
特別損失		
固定資産除却損	—	42
特別損失合計	—	42
税金等調整前四半期純利益	20,104	14,801
法人税、住民税及び事業税	6,300	2,248
法人税等調整額	△203	122
法人税等合計	6,097	2,371
少数株主損益調整前四半期純利益	14,006	12,430
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△227	791
四半期純利益	14,234	11,638

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成26年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年6月1日 至 平成27年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	14,006	12,430
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	193	4,730
その他の包括利益合計	193	4,730
四半期包括利益	14,200	17,160
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,428	16,368
少数株主に係る四半期包括利益	△227	791

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。